

特集

はじめてみませんか? 生涯学習

学びがつなぐ、人とまち

東淀川区では、区内の小学校16校全校に生涯学習ルームが開設され、多岐にわたる分野の講座でたくさんの方が楽しく学んでおられます。現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの講座が休止していますが、生涯学習ルーム事業に携わる大阪市生涯学習推進員東淀川区連絡会の皆さんに「東淀川区の生涯学習ルーム」「学ぶ活動を通じたつながり」についてお話を伺いました。



すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進します。



大阪市生涯学習推進員東淀川区連絡会

副代表 田中 由美子さん 元代表 鳥居 光子さん 代表 辻 朋子さん 副代表 鈴垣 晶子さん

生涯学習推進員とは、どんな活動をされているのですか?

辻さん ご近所付き合いの減少や少子高齢化によってバラバラになりがちな現代で、地域の「ひと」と「ひと」をつなぐことを目的として活動しています。地域の小学校の生涯学習ルームを主な拠点として、コーラスや民謡、フラワーアレンジメント、手芸、社交ダンスなど様々な講座を運営。地域の課題や住民の「やってみたい」という要望を踏まえて講座の企画や情報提供を行い、生涯学習をサポートします。私たち生涯学習推進員は、地域の人々の学習活動を支援するコーディネーターです。

東淀川区生涯学習ルームの特色ある講座やこれまでの活動で印象的なエピソードなど教えてください

辻さん 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため昨年3月あたりからほとんどの講座がストップしており、「はやくやりたい」というご要望をたくさんいただいています。シニアの受講者の方にお花を届けて様子を伺う活動や、広報紙の紙面を通して交流する生涯学習ルームもあり、「つながり」を継続するよう努めています。この1年半は、直接顔を合わせて、心を通わせることの大切さを実感する時間となりました。



鳥居さん ある校区では「笑いヨガ」の講座をオンラインで開催しています。元生涯学習推進員がSNSに明るいのでLINEで活動を継続できており、私たち他の推進員も勉強しなければと思っています。



田中さん 私の校区の生涯学習ルームでも、受講者の大半であるシニアの方にオンラインで受講してもらえるよう準備を始めています。私自身がパソコン講座をしているので、Zoomの使い方を1対1、または1対2でレクチャーするという取り組みを行っています。

鈴垣さん 私たちの地域では淡路小学校と西淡路小学校が統合して西淡路小学校となり、2つの生涯学習ルームが一つになるという経験をしました。生涯学習推進員の人数も多く、手掛けていたことも少しずつ違うので、その経験を共有しながら活動しています。両方の地域の方に喜んでもらえる新しい講座の話も上がっています。このように今までになかったことを地域の方に体験していただけるのも、統合した地域ならではのメリットだと思います。

学ぶ活動を通して、どんなつながりが生まれましたか?

鳥居さん 生涯学習に取り組んでこられた皆さんが1年間の成果を発表する場として「生涯学習フェスティバル in 東淀川」を年1回開催しています(残念ながら昨年・今年度も中止)。地域の生涯学習ルームだけでなく、東淀川区にある様々な団体にも参加してもらっています。これを機に受講者同士が出会うなど、地域コミュニティが広がるきっかけになっています。

辻さん 「生涯学習フェスティバル in 東淀川」の発表や展示を見ていると、一緒になってつくる場があるからこそ、素敵な人の集まりが生まれるのだなと感じますね。より身近な自分たちの地域で活動発表を通じてつながり合いたいという気持ちから、私の校区でも、他の団体と協力して「ふれあいフェスタ」を行っています。ゲームを手作りするシニアの団体があり、小学生に大人気なんです。その団体の活動を見られたデイサービス施設から「訪問してほしい」と打診されて、実際にデイサービスへ訪れたそうです。こんな新たなつながりができることがあるんだと嬉しく思いますね。講座に限らずどこかで顔を合わせたことがあれば、町で偶然会ったときに「こんにちは」とあいさつするくらいの関係が出来ますよね。そんな積み重ねが大事だと思います。

田中さん つながりが広がっていくのは推進員のやりがいの一つですね。地域の皆さんが元気でいられるために、コロナ禍の今だからこそ生涯学習でできることを模索しています。

鳥居さん 推進員同士のつながりも貴重だと思います。自分たちで考えて講座を企画・運営することはとても楽しいもの。しかも東淀川区連絡会は話し合いが活発で、人の話を真剣に聞き一生懸命考える人ばかりです。生涯学習推進員はやりがいのある仕事です。

最後に、区民の皆さんへメッセージをお願いします

辻さん 大変な時期が続きますが、なんとか地域の方に生涯学習を通して“憩いの場”を提供したいと思っています。生涯学習は知識や技術の習得だけでなく、人が出会ってつながりをつくることのできる場でもあります。今はYouTubeなどであらゆる学習の方法を見ることが出来ますが、対面で交流できる場所や時間がよりいっそう求められていると感じます。生涯学習の共に学ぶ空間は温かく、楽しく、笑顔になれる場所。地域で気軽に学べるところが生涯学習の魅力です。「やってみたい」と思ったら見学するだけでもいいので、気軽に生涯学習の講座へお越しください。

人・まち・学びをつなぐ生涯学習

東淀川区では、区内の小学校16校全校で身近な講座等を実施しており、地域住民の自主的な文化・学習活動や交流の場が展開されています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、東淀川区においても、生涯学習フェスティバルや講座などの多くが中止となり、実施することができない状況が続いています。再開した取り組みも感染防止対策の徹底が必要であり、「学びを通じた人と人とのつながり」を育むことが難しくなっています。

一方、オンラインによる講座などの新たな取り組みを行っていただくことで、これまで生涯学習に参加することが難しかった方にとっては、学びへの選択肢が増えるとともに新たな交流に繋がることと思います。

区役所では、今後も地域の生涯学習活動を支援し、誰もが主体的に学び続け、つながりが広がり、支え合い共に生きるまちづくりに努めてまいります。

まずは、お住まいの地域で実施されている講座を見学してみませんか?皆さんのご参加をお待ちしています!



東淀川区長 西山 忠邦

大阪市生涯学習推進員をやってみませんか?

生涯学習のコーディネーターとして、地域での学習活動を側面的に支援していただける「大阪市生涯学習推進員」をやってみませんか?

推進員は所定の講座を修了した方の中から市長が委嘱します。無償の活動になりますが、周りの人たちとのつながりが深まるなど、やりがいのあるボランティアです! やってみたいという方は、次の問い合わせ先までご連絡ください。

東淀川区の生涯学習ルームについてはこちらをご覧ください

「やってみたい」がきっと見つかる講座一覧



子育て・教育 1階12番 ☎4809-9807